

日時：令和4(2022)年6月27日(月)

場所：生涯学習センター203号室

足利市いじめ問題対策連絡協議会 会議概要

足利市教育委員会

出席者

委員 高木会長、浅海副会長、高柳委員、大竹委員、飯塚委員、清水委員、大竹委員
永井委員、山中委員、若林委員、小林委員、石井委員、山田委員、岡部委員
内田委員、出口委員、菊地委員 17名(18名中)

事務局 林学校教育課指導主幹、渡邊学校教育課指導主事、堀江学校教育課指導主事、近藤
教育研究所指導主事

- 会議次第
- 1 開会
 - 2 あいさつ
 - 3 任命状交付
 - 4 副会長の選出について
 - 5 議事
 - (1) 会議の公開について
 - (2) 足利市いじめ問題対策連絡協議会の目的と役割等について
 - (3) 足利市のいじめ問題に関する主な取組 (R4)
 - (4) 【非公開】令和3年度第2回児童生徒指導に関する調査
(いじめの問題)について
 - (5) その他
 - 6 閉会

会議の公開について：一部公開

傍聴者数 0名

1 開会

2 あいさつ

3 任命状交付

○委員の自己紹介

4 副会長の選出について

○互選により、浅海副会長と決定。会長については高木会長が継続。

5 議事

(1) 会議の公開について

○事務局 「会議の公開について」事務局より説明

(2) 足利市いじめ問題対策連絡協議会の目的と役割等について

○事務局 「足利市いじめ問題対策連絡協議会の目的と役割等について」事務局より説明

(3) 足利市のいじめ問題に関する主な取組 (R4)

○事務局 「足利市のいじめの問題に関する主な取組 (R4)」事務局より説明

○委員 「親子学び合い事業 ネット時代の歩き方講習会」について、県主催で行う5校に加え、育成会主催で3校、計8校で行うこととした。市内小学校は22校あり、年間で8校行えば、各校3年に1度実施することができ、4～6年生のうちに1度は回すことができる。育成会の方の配慮により、このような形で実施できるようになったので、ご報告させていただいた。ネットトラブルの未然防止という観点から、今後も必要になってくる研修会だと思われる。

○委員 本協議会を設けられたからではなく、足利市としては現場を踏まえた部分で相当取り組んでいるという印象を受ける。その中で足りない部分も指摘されていた。地域としても取り組んでいきたいが、なかなか地域でどういう取組ができるかがわからない。民生児童委員という役割で、ポジション的に難しい部分もあるが、まずは情報共有していくことから始めないと、現実問題として、何をどう始めていけばよいかわからない。これまでの取組の中で出てきた足りない部分を1度整理して、情報共有する場をもちたい。それぞれが、どういう動きをするか議論をする前に、情報共有する機会が少なすぎる。そのためにこの協議会があると思っているので、これまでの取組などがあれば、積極的に情報公開していただ

きたい。

- 事務局 足利市の主な取組として挙げさせていただいたが、いじめの問題に関しては、かなり複雑化しているところが1番の課題である。それに対応するためにも学校でも今まで以上に研修をしていかなければならないと感じている。しかし、学校だけでは十分に対応しきれないところもある。そういった場合に、委員の皆様の力を借りながら、色々な関係団体や地域の方々のご協力をいただければ、と考えている。その上で、どのようなところが具体的な課題となるのか、確認していく必要があるかと思う。
- 委員 専門委員会や再調査委員会があるように、協議会にも今以上に様々な立場の人が必要ではないか。メンバーを広げればよいというわけではないが、様々な人が役割を果たすべきだと思っている。問題が起こり、解決しなければ専門委員会、再調査委員会という道筋はわかるが、その前の段階を議論するという部分で、このメンバーだけでよいのか。より専門的な立場の方も必要ではないか。アドバイザーのような方も入れて、的確なアドバイスをいただけるような会議にしていただければ、と思う。
- 委員 民生委員さん方の会議を2月頃に毎年行っている。そこでみなさんと情報共有をさせていただいていたが、感染症対策のため、ここ数年はできていない。会議が行えているとき、地域の方々にいつもお願いしていたことは、日々の見守りと情報提供。良いことも悪いことも、気になったことがあれば学校に連絡をくださいということ。虐待に関しても、地域からの通報は関係機関も介入しやすい。地域の方々が日々見守ってくださったり、情報をくださることで、ケースを動かしやすくしてくださっていることがある。見つけるということは、大変なことだが、通学路などでもよく起こっていることなので、地域の方の目、見てくださっているということが1番ありがたい。
- 委員 民生委員児童委員連合会の各地区の会議が毎月行われている。そこには地区内の学校の校長先生、保育所長、また地域の子育て支援センター、地域のこども館の方々が参加している。その会議では、さきほども話に出た、「登校時に壊れた何かをもって来た子がいたよ。」とか「最近、1人だけ、元気なく遅れて登校している子がいるんだよね。」とか、そういうちょっとした地域での出来事を学校の先生方に情報提供をしている地区もある。元民生委員、元児童委員の方々も含め、地域の目で子供達を見て、学校の先生方にお話することはとてもよいことだと思う。また、保育課の関連する施設でもこども館というものがある。そこには地域の子育て支援員や相談員がいるので、そこでも地域の目が届くようになっている。一緒になって情報共有できればと思っている。民生委員の方々や地域の方々には、そのような形でもお世話になっているので、その説明も含めてお話しさせていただいた。

- 委員 ご意見をいただき、ありがとうございます。本協議会も2年目になるわけだが、それぞれの分野から代表の方が集まっている今までにない会議である。委員の方の言うように、それぞれの分野での意識をもって取り組んでいければ、と思う。
- 委員 情報を共有する会議もあるが、そこから何をするか、どういう行動をするかというところが踏み出せない。会議でのきれいな文言ではなく、そこからどうしたらよいか。地域の役割として、なるべく精通して、子供のことをしっかり考える、学校と情報共有するというけど、では何をしようかとなると、複合的で複雑すぎて、そこまでたどり着かない。そこがいつももどかしい。問題意識は前から持っている。何をしたらよいかということについて、これからご意見を聞きたい。現実には、地域でやりましょうというきれいな事ではない部分でやらなくてはならないということで、この協議会を設けたと思う。そのあたりの認識は十二分に持っているが、何をしたらよいかわからない。
- 委員 私も地域では学校に通報している。学校に「こういう光景がありました。」とお伝えしている。多分、地域だとそれ以上は難しい。嫌な現象が継続されているときは「まだそんな光景が見えるんですけど。」と学校へ情報提供している。そのあとは学校に頑張ってもらいたいというのがある。私も多分、地域だとそのくらいしか貢献できないかなと思う。あとは、小さな頃から知っている子供には、大きくなっても「おはよう。」などの声かけを継続している。自分の子供が小さい頃には、同じ少年団などで活動していた子供にはすれ違ったら積極的に声をかけるということをしてきた。また、見守り隊などをしていた方たちのことは、子供達自身が顔をわかっているのでも、見守りの時だけではなくても声をかけてくださると、子供達は嬉しいと思う。元気な子供達はそういうことをすごく感じ取る。「自分は地域で疎外されているんじゃないか。」と本人が1番心配している。声をかけてくれたり、挨拶してくれたりしてもらえるというのは、とても喜んでいると思う。カウンセリングの中で、そういう声を聞くので、地域の方々の関わりに対してありがたいと感じている。
- 委員 何ができるのかとか、歯がゆいところ、よくわからないところは正直あると思う。次回は11月になってしまうが、本協議会の課題としても考えていければ、と思う。委員の方々の子供を思う気持ちからのご提案、ありがとうございます。

(4) 【非公開】令和3年度第2回児童生徒指導に関する調査(いじめの問題)について

- 事務局 「令和3年度第2回児童生徒指導に関する調査(いじめの問題)について」事務局より説明

(5) その他

- 委員 今回、初めて参加させていただいた。いじめ問題の重大さや、皆さんが日々、一

生懸命解決に向けて対応されているということは感じていたところだが、改めて、色々な形の取組を聞かせていただき、非常に参考になった。いじめ問題の連絡協議会ということでこの会があるわけだが、子供を取り巻く環境には大変様々な問題があり、複雑化、深刻化している現状を受けて、来年度、こども家庭庁が国に設置され、様々な子供の権利を守るため、困難を抱えている子供の問題を解決していこうとしている。ヤングケアラーをはじめ、色々な問題があり、いじめも学校だけではなく、色々なところで起こっている。様々な場所とケースがある中で、大人がどのように寄り添って解決・解消・負担の軽減をしていけるかというところで、添い続けるとか、丁寧に対応する、様々な立場に立ってなど、様々な意見をお聞きできたので、これらを参考にしながら、今後、話しやすい、相談しやすい環境づくりとか、周りが気づいて動いていくなどの対処がさらに必要になるのかなと感じた。また、このような会でのお話などを含めながら、これからの子供家庭対策というのを進めていきたいと思う。

6 閉会